

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 3 月 12 日 (2015.3.12)

【公開番号】特開 2014-20745 (P2014-20745A)
 【公開日】平成 26 年 2 月 3 日 (2014.2.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-006
 【出願番号】特願 2012-162538 (P2012-162538)
 【国際特許分類】

F 2 4 H 9/06 (2006.01)

F 2 4 H 9/00 (2006.01)

【 F I 】

F 2 4 H 9/06 3 0 1 B

F 2 4 H 9/00 E

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 1 月 26 日 (2015.1.26)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

貯湯タンクを内蔵する貯湯タンクユニットの外郭ケースの上面を形成するケース上面板と、

前記ケース上面板の裏面に配置された複数の補強部材と、

前記ケース上面板と、外部の構造体とを連結する上部振れ止め部材と、
 を備え、

前記上部振れ止め部材の一端は、前記ケース上面板と前記補強部材とに固定可能であり、
 前記上部振れ止め部材の他端は、前記構造体に固定可能である貯湯式給湯機の耐震構造。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0007
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0007】

本発明に係る貯湯式給湯機の耐震構造は、貯湯タンクを内蔵する貯湯タンクユニットの外郭ケースの上面を形成するケース上面板と、ケース上面板の裏面に配置された複数の補強部材と、ケース上面板と、外部の構造体とを連結する上部振れ止め部材と、を備え、上部振れ止め部材の一端は、ケース上面板と補強部材とに固定可能であり、上部振れ止め部材の他端は、構造体に固定可能である。